

パンフレットを持って、お城の山を探検してみよう! 色んな発見があると思うよ!



高知城は、日本で唯一、本丸の建物がそろって残っているお城です。天守をはじめ、本丸の御殿・納戸蔵・多聞櫓・廊下門など、内部がどんな造りになっているかじっくり見学してみよう。



高知城の表玄関(正面玄関)。表玄間にふさわしく、柱や扉、石垣など、威厳のある立派な造りになっています。追手門には、敵の侵入を防ぐための矢狭間やいおとし石落などの仕掛けがあります。

こうちじょう 高知城 まめ知識 ちしき

最初に高知城を建てた人 山内一豊(初代藩主)

天守が最初に建てられた年 1603年

火事のあと高知城を再建した人 山内豊敷(8代藩主)

火事のあと天守が再建された年 1749年

天守の高さと階数 約44.4m

天守のある本丸の標高 約44.4m

高さ約18.5m、5階建て

階段の数 追手門から本丸まで158段
天守のなかに40段、計198段

高知城のスタンプを押そう!

さあ、この門から高知城の探検に出発しよう!

やまびょん

高知県立 高知城歴史博物館
Kochi Castle Museum of History

◆高知城には江戸時代の天守が残っています!

- ①天守は5階建て(4重5階)です。
- ②天守の5階には廻縁があり、景色が見えます。
- ③天守は、独立式・望楼型とよばれる形式です。

◆高知城は、別名を鷹城といいます。

築山跡 二ノ丸 桜の標本木 伝長宗我部時代の石垣跡

江戸時代、藩主(お殿さま)は二ノ丸に住んでいました

三ノ丸

管理事務所 詰門 鉄門跡

西多聞櫓 東多聞櫓 天守

黒鉄門 本丸 納戸蔵

初代藩主 山内一豊

本丸・二ノ丸・三ノ丸を上空から眺めた風景

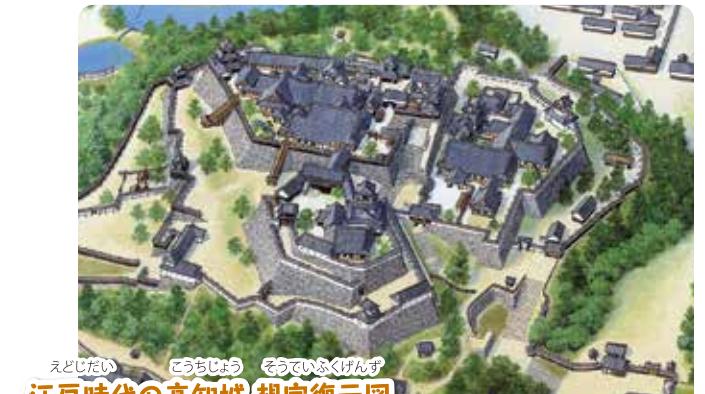
現在、二ノ丸と三ノ丸には建物がありませんが、江戸時代には、右の図のように、二ノ丸と三ノ丸にも、御殿やそのほかの建物が建っていました。本丸・二ノ丸・三ノ丸には高さに違いがあります。本丸が一番高い場所にあり、一段下がって二ノ丸、また一段下がって三ノ丸があります。実際に、お城に登って、高さの違いを確認してみよう。



このパンフレットには、高知城を探検する時に役立つヒントがたくさんあります。



この絵を見て、現在と江戸時代とで、同じところ、違うところを探してみよう。

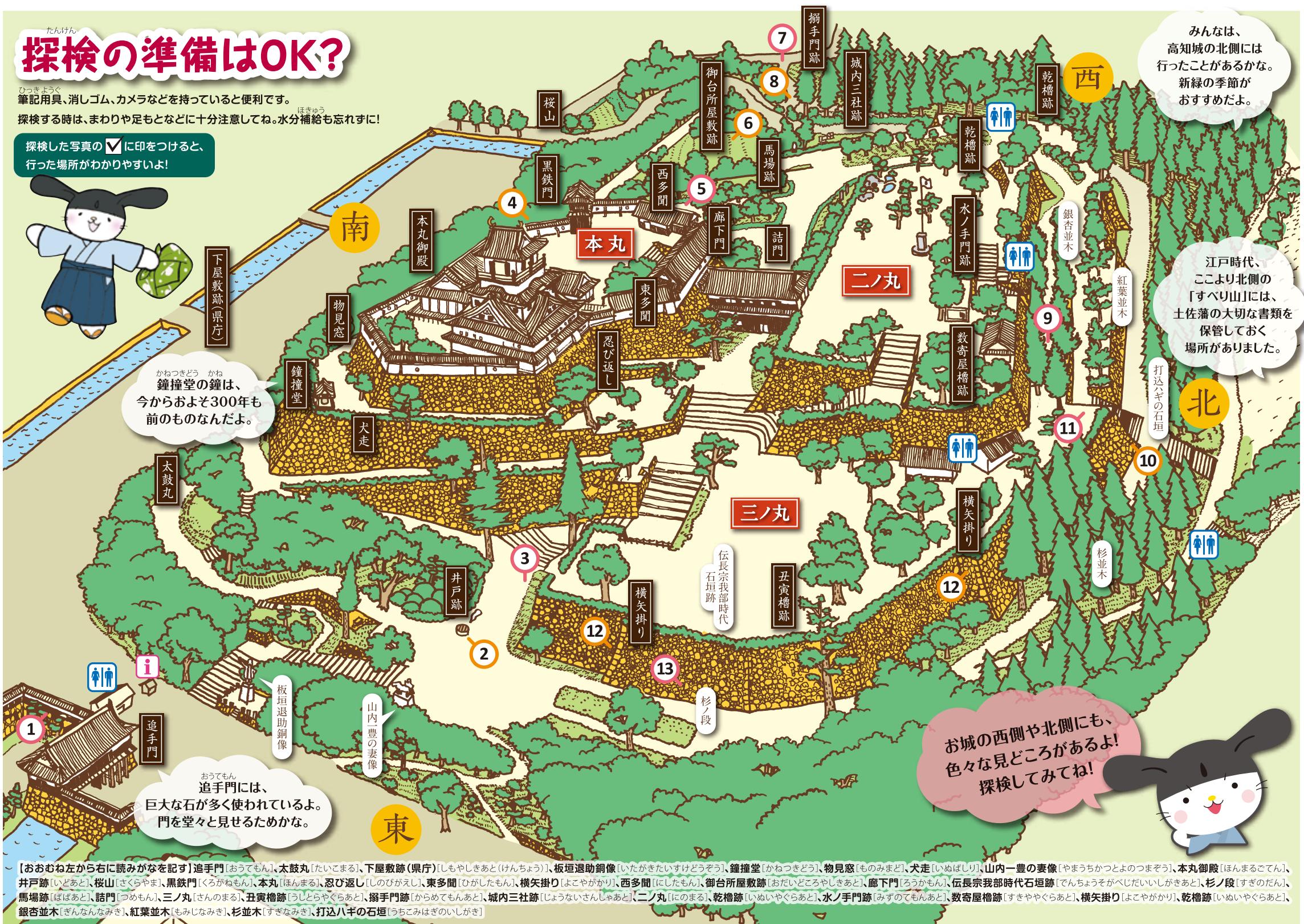


(図は西ヶ谷恭弘監修『新版名城を歩く6 高知城』(PHP研究所、2009年)よりの転載です)

たんけん きろく
1回目の探検の記録

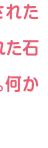
年 月 日

気になったものを、絵に書いて記録に残そう!

しんにゅうしゃ ふせ しか
侵入者を防ぐ仕掛けおうでもん ますがた つく
追手門の前は「升形」と呼ばれる造りになって
さんこうこう こうげき
いて、侵入者を三方向から攻撃できるようになっています。実際に使って、確認してみよう。ふか いど
深さ約18mの井戸江戸時代、高知城内には14の井戸がありまし
た。中でも、この井戸は一番水質が良く、藩主の
にまるごとん
くらす二ノ丸御殿にも運ばれていたそうです。**取り出された石**さんまるいしがき
三ノ丸の石垣をなおした時に、取り出された
石が置いてあります。どこから取り出された石
か分かるかな。石の裏側も見てみよう。何か
気づくことがあるかな。**本丸南側の石垣**あまみず いしがきくず
雨水がたまって、石垣が崩れやすくなるのを
防ぐための工夫です。本丸南側のほかに、
三ノ丸東側、板垣退助銅像後ろの杉の段に
登っていく左手石垣にも、石樋があります。**高さのある石垣**二ノ丸から本丸の西側をながめた風景です。
たのもんやぐら
西の多聞櫓の下に、高さのある立派な石垣が
見えます。**お城の動物園**おだいどころやしきあと
御台所屋敷跡には、平成5(1993)年まで、
動物園がありました。たんけん きろく
探検の準備はOK?ひきょうぐ
筆記用具、消しゴム、カメラなどを持っていると便利です。
探検する時は、まわりや足もとなどに十分注意してね。水分補給も忘れずに!探検した写真の に印をつけると、
行った場所がわかりやすいよ!たんけん きろく
2回目の探検の記録

年 月 日

気になったものを、絵に書いて記録に残そう!

からめてもんあと
搦手門跡
おうでもん やぐら
江戸時代には、この上に追手門のように櫓があり、
けんかん
高知城の裏側の玄関でした。搦手門から入ると、
追手門から入る時とは違う風景が広がっていま
す。ぜひ裏側からも高知城を探検してみよう。はいせい せつび
排水の設備
高知城には雨水を排水するためのしくみがあり
ます。写真は御台所屋敷跡下側の排水設備です。こだち
二ノ丸北側の石垣と木立
のづらみ そく
野面積の素朴な石垣と木の並びが美しく、
気持ちの落ちつく空間です。美しい曲線の石垣
おうぎ こうぱい
「ねじれ」の形といわれ、斜めに反りあがる姿が
美しい石垣です。石垣の角の造りに注目です。
三ノ丸北側の石垣です。いしきり
石切途中の石
あと
石を切ろうとしている跡が残っています。
三ノ丸北側奥にあります。よこやか
横矢掛!
しんにゅうしゃ
石垣を登ってくる侵入者を横から矢で防ぐ
ための工夫です。三ノ丸東側・北側の石垣。いしきりあと
石切跡の残る石垣
石を切断した時の跡が残っています。
三ノ丸東側の石垣の内。